

編集後記

「疾風怒涛」 高齢化による医療費自然増による健保組合の平成 22 年度赤字額は 6600 億円と予測されております。そこで、昨年の会長の名言を再掲載しました：“平成 21 年は、民主党の「社会保障構造改革」マニフェストがセピア色に変色して暮れようとしております。政権政党へ向けて新潟県農業団体健康保険組合萬歳理事長のエールの文言は有益です。曰く、『国民の安心・安全を守る社会保障を「傘」にたとえるならば、高齢化という雨が勢いを増す中、景気・雇用の悪化という強風が加わったのが、日本の現状でしょう。この傘を今後も開き続ける為に、激しい風雨に耐えうる骨組みをどう補強していくのか、新政権は重い課題を背負っています。』と。”

「継続は力なり」 論文を校正しながら、増加する高齢者への現場での対応の難しさを改めて感じました。一方、越後人としての餅のような粘り強さで、医療を支えていることをくみ取れました。

「編集者の悩み」 論文内容で残念なことは、アンケート調査結果の分析が十分でないことや計量値測定結果の統計処理分析が間違っていることです。アンケート調査結果を棒グラフ表示にとどめるのではなく、更に Excel ソフトでの相関分析・重回帰分析・ポートフォリア分析して、日常診療に使えるように考察を発展できると感じました。また、統計解析での誤りで多いものは、1. 対照群が無い、2. 検定前に正規性・等分散性を検討していない、3. 誤差が増大するので禁忌とされる層別群内の比較検定が実施されていた。また、研究・発表に際しては、業務同様に部門内での事前事後の相談・指導・教育が必要と思われれます。

「広報」 1998 年 3 月より NPO 医学中央雑誌刊行会に収載されております（収載誌コード J03148、収載誌名 新潟県厚生連医誌、医中誌略誌名 新潟厚生連医誌、英語誌名 Niigata-Ken Koseiren Medical Journal、略誌名 Niigata-Ken Koseiren Med J）。JA 新潟県厚生連医誌に掲載された全ての文書内容をインターネット上で読めるようになりました。以下に、(A) 厚生連医誌の検索方法と、(B) 既刊発表論文の目次を掲載しました：

A. 厚生連医誌の検索方法：

1. JA 新潟県厚生連本部のホームページを開く。
または、旧病理センターのホームページ (<http://www.nkp-center.jp/>) を開く。
2. トップページの子リンク先「新潟県厚生連医誌」を選択して、「厚生連医誌目次」一覧を開いて検索する（掲載内容は、Excel 形式で、筆頭著者名、題名、西暦、巻、号、頁が表示されています）。
3. 読みたい論文が決まったら、リンクボタン「論文を読む」もしくは「新潟県厚

生連医誌論文全掲」、または、直接
<http://www.janiigata.sakura.ne.jp/JMNK/jmnk.htm>を開いて、希望の論文を
確認する。

B. 既刊発表論文一覧目次 (表1)

1984年(昭和59年)より2010年(平成22)までの、26年間551文献の一覧表です。
詳細は、上記検索方法により、ホームページでご確認ください。

(文責、五十嵐俊彦)